

提供日 2021/08/26  
タイトル 黄瀬川大橋（県道富士清水線）の復旧見通し  
担当 交通基盤部 道路局道路整備課  
連絡先 橋梁班  
TEL 054-221-3011



「同時発表：国土交通省中部地方整備局」

黄瀬川大橋（県道富士清水線）については、令和3年7月梅雨前線豪雨の影響により橋脚が沈下するなど被害が発生し、通行止めを行っていましたが、国土交通省の技術支援（TEC-Force）及び応急組立橋の貸与により、応急復旧工事完了の目処が立ったことから、以下のとおり通行止めを解除します。

応急復旧による仮設橋で幅が狭いため、通行の際は現地の誘導に従って、徐行をお願いします。

**通行止め解除：令和3年8月31日（火） 13：00**

○仮設橋は、安全確保のため通行可能な車両を制限します。

<通行可> 歩行者、総重量7.5t未満の車両、緊急車両

<通行不可> 自転車を含む二輪車、総重量7.5t以上の車両

○黄瀬川の水位等の状況により通行止めとなる場合があります。

なお、本復旧については、早期の工事着手に向け、本年度から具体の調査・設計等を進めていきます。

問い合わせ先

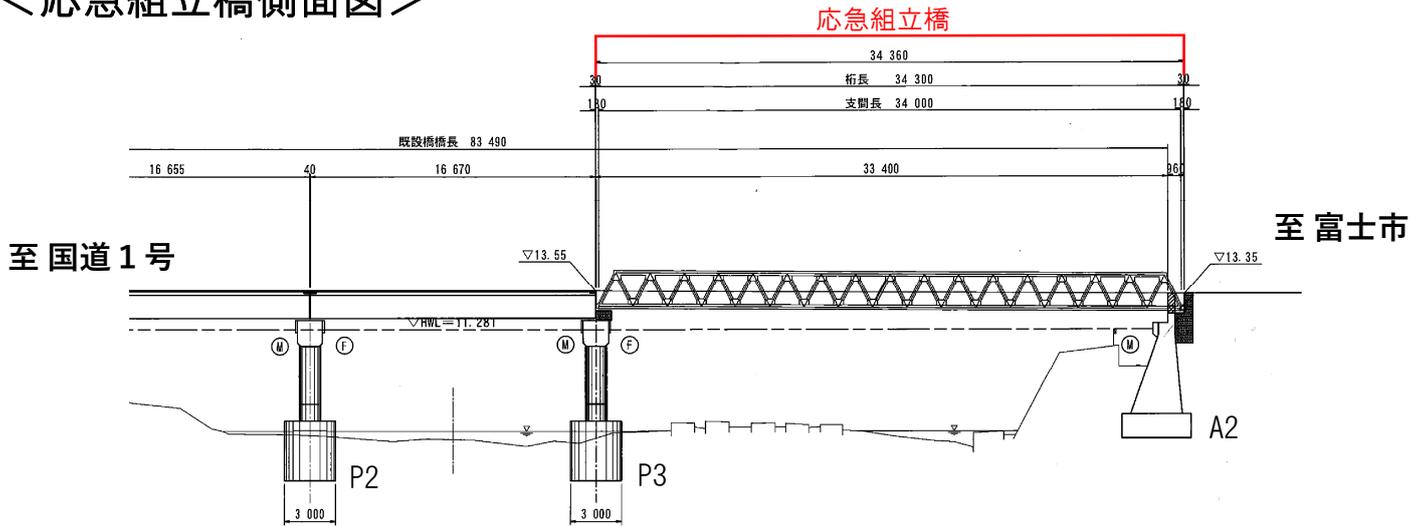
静岡県交通基盤部道路局道路整備課橋梁班（電話番号 054-221-3011）

静岡県沼津土木事務所企画検査課（電話番号 055-920-2211）

# 位置図

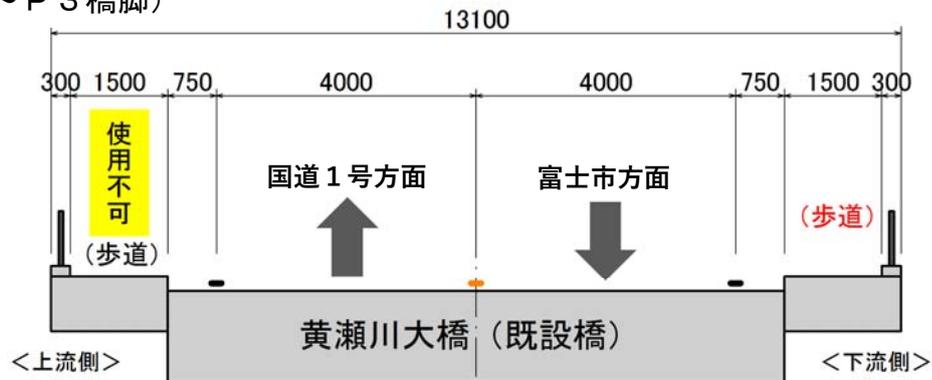


< 応急組立橋側面図 >



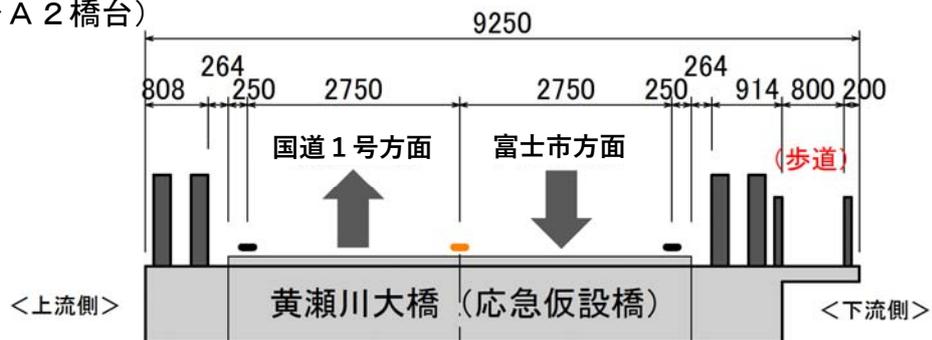
< 通行止め解除後の断面図 >

(A 1 橋台 ~ P 3 橋脚)



応急組立橋断面図

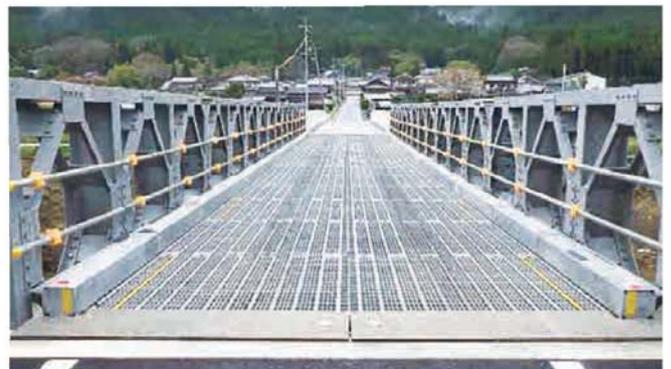
(P 3 橋脚 ~ A 2 橋台)



< 応急組立橋設置イメージ >

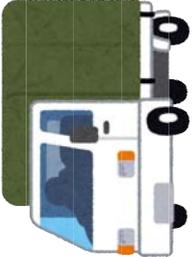
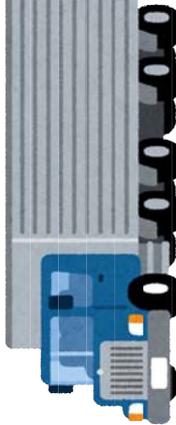
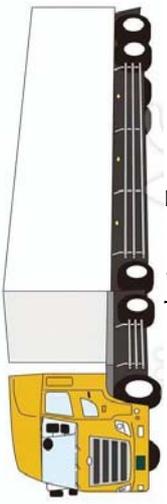


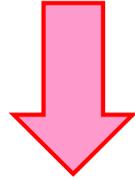
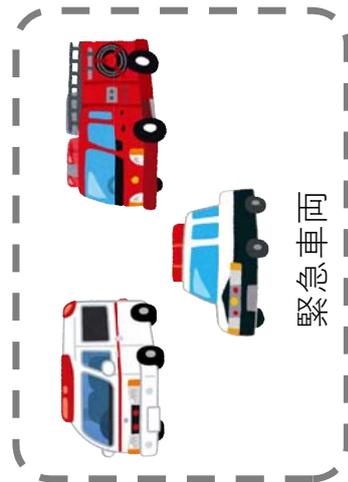
(写真：国土交通省ホームページより)



(写真：(一社)日本橋梁建設協会協会誌「虹橋No. 83」より)

# 通行可能車両の制限について

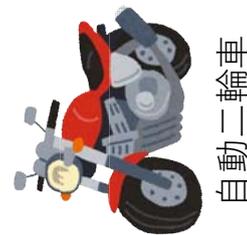
<p>普通自動車 (車両総重量3.5 t 未満)</p>  <p>普通自動車</p>  <p>軽自動車</p>	<p>準中型自動車 (車両総重量3.5 t 以上 7.5 t 未満)</p>  <p>小型トラック</p>	<p>中型自動車 (車両総重量7.5 t 以上 11 t 未満)</p>  <p>マイクロバス</p>  <p>中型トラック</p>	<p>大型自動車 (車両総重量11 t 以上)</p>  <p>大型バス</p>  <p>大型ダンプ</p>  <p>大型トラック</p>  <p>トレーラー</p>
--	--	---	--



(通行可)



(通行不可)



# 県道380号 黄瀬川大橋 富士清水線

## 応急復旧までの道のり

静岡県沼津市と清水町を結ぶ県道380号富士清水線 黄瀬川大橋は、令和3年7月梅雨前線に伴う大雨により橋脚の一部が沈下し、7月3日から通行止め。国・県・地元建設業者で連携し、作業の安全確保をしながら、損傷した橋梁の床板及び桁の撤去を行い、既存の構造物を活用した形で応急組立橋を設置することで早期の応急復旧を実施。



8/31

- 黄瀬川大橋被災
- 被災状況調査
- 復旧に向けた方針検討
- 橋脚洗掘対策
- 支障物撤去
- 床板切断
- 床板撤去
- 橋桁撤去
- 橋台施工
- 橋脚撤去
- 応急組立橋架設
- 通行止め解除

7/3



黄瀬川大橋被災状況



復旧に向けた方針検討



橋脚洗掘対策として袋詰め玉石設置



上空に高圧線 限られた施工ヤードに550tクレーン設置



床板の撤去



安全を確保しながら早期に被災した桁を撤去



屋夜問わず橋台を施工



河川の流下阻害となるP4橋脚を撤去



応急組立橋を地組し、26日から架設